



2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年8月6日

上場会社名 株式会社ダイヘン 上場取引所 東・福
 コード番号 6622 URL https://www.daihen.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田尻 哲也
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 小澤 茂夫 (TEL) 06-6390-5506
 四半期報告書提出予定日 2019年8月7日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	30,631	△9.8	569	△62.5	742	△57.0	404	△64.6
2019年3月期第1四半期	33,962	7.8	1,521	△13.4	1,728	△11.3	1,144	△8.8

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 631百万円(141.1%) 2019年3月期第1四半期 261百万円(△79.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	16.32	—
2019年3月期第1四半期	45.59	—

※当社は、2018年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	161,589	82,210	47.6
2019年3月期	167,575	82,703	46.2

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 76,909百万円 2019年3月期 77,358百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	8.00	—	40.00	—
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	45.00	—	40.00	85.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 2020年3月期(予想) 中間配当金の内訳 記念配当 5円00銭 特別配当 一円一銭

※当社は、2018年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。2019年3月期の1株当たり配当金につきましては、第2四半期末は株式併合前の金額、期末は株式併合後の金額を記載し、年間配当金合計は「—」として記載しております。

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	63,000	△8.1	2,500	△26.3	2,600	△29.2	1,800	△30.3	72.57
通期	143,000	△0.3	8,500	1.6	8,800	0.9	6,200	0.6	249.96

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(注) 連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動には該当いたしません。当第1四半期連結会計期間より、重要性が増したPT. OTG DAIHEN INDONESIA及びDAIHEN VARSTROJ welding cutting and robotics d.d. を連結の範囲に含めております。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数(四半期累計)

2020年3月期1Q	27,103,291株	2019年3月期	27,103,291株
2020年3月期1Q	2,300,149株	2019年3月期	2,299,661株
2020年3月期1Q	24,803,260株	2019年3月期1Q	25,106,531株

※ 当社は、2018年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期のダイヘングループを取り巻く経営環境は、半導体関連投資が先送りとなりましたことなどから、売上高は306億3千1百万円（前年同期比9.8%減）となりました。利益面におきましても、売上高減少の影響により、営業利益は5億6千9百万円（前年同期比9億5千1百万円減）、経常利益は7億4千2百万円（前年同期比9億8千5百万円減）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましても、4億4百万円（前年同期比7億3千9百万円減）となりました。

セグメント別の状況につきましては、以下のとおりであります。

① 電力機器事業

自然災害に備えた配電網強化の投資増加などにより、受注高は168億2千5百万円（前年同期比1.2%増）、売上高は136億5千5百万円（前年同期比3.3%増）となり、営業利益は4億6千万円（前年同期比2億8千4百万円増）となりました。

② 溶接メカトロ事業

米中貿易摩擦による中国市場の減速はありましたが、欧米での販売が増加しましたことから、売上高は104億4千1百万円（前年同期比9.5%増）となり、営業利益は6億5千6百万円（前年同期比7千万円増）となりました。なお、前年同様に東南アジア向けの大口受注がありましたので、受注高は104億7千2百万円（前年同期比2.4%減）となりました。

③ 半導体関連機器事業

データセンター関連投資の先送りや半導体メモリーの価格低下に伴い半導体製造装置の投資が調整局面となりましたことから、売上高は64億8千7百万円（前年同期比41.9%減）となり、営業利益は5億7千8百万円（前年同期比11億7千3百万円減）となりました。なお、受注高は77億3百万円（前年同期比2.2%増）となりました。

④ その他

売上高は4千9百万円、営業利益は1千1百万円で、前年同期からの大きな変動はありません。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期末の資産合計は、受取手形及び売掛金の減少などにより1,615億8千9百万円（前年度末比59億8千5百万円減）となりました。

負債合計は、支払手形及び買掛金や短期借入金の減少などにより793億7千8百万円（前年度末比54億9千3百万円減）となりました。

純資産合計は、為替換算調整勘定が増加する一方、利益剰余金の減少などにより822億1千万円（前年度末比4億9千2百万円減）となりました。なお、自己資本比率は前年度末の46.2%から1.4ポイント上昇して47.6%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期及び通期の業績予想につきましては、前回公表値（2019年5月10日公表）を修正しておりません。今後、業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに公表させていただきます。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,602	13,203
受取手形及び売掛金	37,761	29,519
商品及び製品	17,329	18,350
仕掛品	10,581	12,330
原材料及び貯蔵品	18,440	18,794
その他	3,583	2,659
貸倒引当金	△51	△58
流動資産合計	100,247	94,799
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	20,105	20,378
機械装置及び運搬具(純額)	7,396	7,480
工具、器具及び備品(純額)	2,038	2,110
土地	8,653	8,867
リース資産(純額)	530	573
建設仮勘定	2,425	2,187
有形固定資産合計	41,149	41,599
無形固定資産		
ソフトウェア	1,865	1,853
リース資産	63	58
その他	274	275
無形固定資産合計	2,203	2,187
投資その他の資産		
投資有価証券	15,393	14,429
出資金	239	238
長期貸付金	0	0
長期前払費用	180	181
退職給付に係る資産	6,687	6,680
繰延税金資産	981	962
その他	581	599
貸倒引当金	△90	△90
投資その他の資産合計	23,974	23,002
固定資産合計	67,327	66,789
資産合計	167,575	161,589

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	28,070	26,032
短期借入金	14,813	13,532
1年内返済予定の長期借入金	4,433	4,433
リース債務	190	203
未払法人税等	1,217	448
賞与引当金	2,376	1,240
役員賞与引当金	74	10
工事損失引当金	76	47
その他	7,327	7,191
流動負債合計	58,579	53,139
固定負債		
長期借入金	20,538	20,449
リース債務	354	379
繰延税金負債	1,637	1,580
役員退職慰労引当金	38	41
耐震工事関連費用引当金	719	719
製品安全対策引当金	29	27
退職給付に係る負債	1,764	1,808
資産除去債務	74	74
その他	1,135	1,157
固定負債合計	26,292	26,238
負債合計	84,871	79,378
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,596	10,596
資本剰余金	10,009	10,009
利益剰余金	55,062	54,480
自己株式	△3,861	△3,863
株主資本合計	71,807	71,223
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,657	3,546
繰延ヘッジ損益	0	—
為替換算調整勘定	1,644	1,892
退職給付に係る調整累計額	248	246
その他の包括利益累計額合計	5,551	5,685
非支配株主持分	5,345	5,301
純資産合計	82,703	82,210
負債純資産合計	167,575	161,589

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
売上高	33,962	30,631
売上原価	23,570	21,279
売上総利益	10,392	9,351
販売費及び一般管理費	8,871	8,781
営業利益	1,521	569
営業外収益		
受取利息及び配当金	150	166
持分法による投資利益	31	42
為替差益	40	—
その他	176	185
営業外収益合計	398	394
営業外費用		
支払利息	45	48
為替差損	—	69
売上割引	45	41
その他	100	61
営業外費用合計	192	221
経常利益	1,728	742
税金等調整前四半期純利益	1,728	742
法人税等	592	364
四半期純利益	1,135	378
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△8	△26
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,144	404

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	1,135	378
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△315	△48
繰延ヘッジ損益	9	△0
為替換算調整勘定	△567	368
退職給付に係る調整額	△17	△1
持分法適用会社に対する持分相当額	18	△64
その他の包括利益合計	△873	253
四半期包括利益	261	631
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	273	658
非支配株主に係る四半期包括利益	△11	△27

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

・税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、税引前四半期純利益に一時差異等に該当しない重要な差異を加減した上で、法定実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	電力機器 事業	溶接メカトロ 事業	半導体関連 機器事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	13,212	9,525	11,174	33,911	51	33,962
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1	6	—	8	—	8
計	13,213	9,531	11,174	33,920	51	33,971
セグメント利益	176	585	1,752	2,514	22	2,536

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業等を含んでおりません。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	2,514
「その他」の区分の利益	22
セグメント間取引消去	0
全社費用(注)	△1,014
四半期連結損益計算書の営業利益	1,521

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	電力機器 事業	溶接メカトロ 事業	半導体関連 機器事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	13,655	10,439	6,487	30,582	49	30,631
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	2	—	2	—	2
計	13,655	10,441	6,487	30,584	49	30,633
セグメント利益	460	656	578	1,695	11	1,707

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業等を含んでおりません。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,695
「その他」の区分の利益	11
セグメント間取引消去	△0
全社費用 (注)	△1,137
四半期連結損益計算書の営業利益	569

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。